

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	平成29年 2月 3日
発信課 担当者	スポーツ課 矢島
連絡先	電 話 内線6333
	F A X 25-2680
	E-mail sport@city.asahikawa.hokkaido.jp

分 類	<input checked="" type="radio"/> イベント・行事 <input type="radio"/> 募集 <input type="radio"/> 契約・入札 <input type="radio"/> 会議・説明会 <input type="radio"/> その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	2月 19日(日) 15:00~
発表項目 (行事名)	平成28年度旭川市スポーツ賞贈呈式
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>1 趣旨 平成28年度スポーツ賞受賞者が決定し、贈呈式を開催いたしますので報道・取材方よろしくお願ひいたします。</p> <p>2 日時 平成29年2月19日(日) 15:00~</p> <p>3 場所 旭川グランドホテル2F 孔雀の間(6条通9丁目)</p> <p>4 受賞者</p> <p>旭川市スポーツ賞 <small>やまべ</small> 山部 <small>かなえ</small> 佳苗さん (柔道)</p> <p>旭川市スポーツ功労賞 <small>みなみ</small> 美浪 <small>ひでゆき</small> 秀行さん (スキー)</p> <p>旭川市スポーツ奨励賞 <small>にじょう</small> 二條 <small>みほ</small> 実穂さん (車いすテニス)</p> <p>旭川市スポーツ奨励賞 <small>まちだ</small> 町田 <small>るい</small> 瑠唯さん (バスケットボール)</p> <p>[担当] 市民生活部スポーツ課スポーツ振興係:矢島 (内線6333)</p>
添付資料	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 「平成28年度旭川市スポーツ賞受賞者決定について」 (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道(取材)に当たってのお願い	特になし
備 考	

平成28年度旭川市スポーツ賞受賞者決定について **【資料】**

1 平成28年度旭川市スポーツ賞受賞者

旭川市スポーツ賞	山部佳苗 (やまべ かなえ) さん (柔道)
旭川市スポーツ功労賞	美浪秀行 (みなみ ひでゆき) さん (スキー)
旭川市スポーツ奨励賞	二條実穂 (にじょう みほ) さん (車いすテニス)
旭川市スポーツ奨励賞	町田瑠唯 (まちだ るい) さん (バスケットボール)

2 受賞者の事績等

スポーツ賞 山部佳苗 (やまべ かなえ) さん

6歳の時に柔道をしていた父親から影響を受け、札幌市の厚別区体育館柔道クラブで柔道を始められました。中学3年時に全国中学校柔道大会70kg級で2位、旭川大学高等学校進学後は、2年時にインターハイ78kg超級で3位、3年時には全日本ジュニアで初優勝されました。山梨学院大学へ進学後、全日本ジュニアで2連覇を果たし、その後、活躍の舞台を世界に広げていきました。平成25年にミキハウスの所属となり、グランドスラム大会などの国際大会での優勝実績を重ね、昨年開催されたリオデジャネイロオリンピックの代表選手に選ばれ、女子78kg超級で銅メダルを獲得されました。高校時代を過ごした旭川大学高校と現在も交流があり、旭川市に縁のあるオリンピックメダリストとして、2020年の東京オリンピックでの更なる活躍が期待されます。

スポーツ功労賞 美浪秀行 (みなみ ひでゆき) さん

アルペンスキーの競技経験を生かし、小中学生などを対象としたスキーチーム「旭川ジュニアアルペンチーム」を設立し、チーム主宰として40年間の長きにわたり多くの少年少女の指導に当たられました。教え子たちは、その後も高校、大学、社会人として全道、全国、国際大会を舞台に現在も活躍されています。また、自らのチームの指導だけではなく、旭川スキー連盟のアルペン部長や副理事長として旭川スキー連盟の運営に係わり、各種競技大会の技術代表、競技委員長、コース係長などの要職を歴任され競技会の成功や選手の育成強化に尽力されました。特に、昭和51年から35年にわたり旭川スキー連盟が主管開催したHBC杯ジュニアアルペンスキー大会では、テレビ放送され全道各地の小学生スキーヤーの活躍の場として有数の大会であり、この大会において運営の中心的な役割を果たされました。これらの功績は、スキー競技だけにとどまらず、旭川市のスポーツ振興に大きく寄与し、青少年の健全育成に貢献されました。

スポーツ奨励賞 二 條 実 穂 (にじょう みほ) さん

深川市内の高校を卒業後、大工の技術を学ぶために北海道立旭川高等技術専門学院に進学し、卒業後は旭川市内の建築会社である株式会社カワムラに入社されました。仕事への情熱が認められ棟梁となり仕事に励んでいた中、平成15年、建築現場で作業中に貧血により転落し脊髄を損傷、車いす生活となりました。入院中に見たテレビのドキュメンタリーで車いすテニスの存在を知り、自身も中学、高校でソフトテニスに打ち込み、社会人になってからも硬式テニスのスクールに通っていたことから、退院後すぐに車いすテニスを始めました。平成19年、パラリンピックを目指すため、株式会社カワムラを退社、横浜市に拠点を移し、日本代表コーチのもとで練習に打ち込みました。惜しくも平成24年のロンドンパラリンピック出場は逃しましたが、昨年のリオデジャネイロパラリンピックに念願が叶い出場し、シングルスは1回戦敗退するも、ダブルスで4位に入賞されました。旭川市に縁のあるパラリンピアンとして、2020年の東京パラリンピックでの更なる活躍が期待されます。

スポーツ奨励賞 町 田 瑠 唯 (まちだ るい) さん

小学校2年生から緑が丘ミニバスケットボール少年団でバスケットボールを始め、小学校6年生時に全国大会で2位、中学3年生時に全国ベスト16となりました。札幌山の手高校では、3年生時に主将として、高校総体、国体、高校選抜の三冠を達成されました。高校卒業後、実業団チームの富士通レッドウェーブに所属して頭角を現し、昨シーズンからは主将としてチームをまとめられています。昨年、開催されたリオデジャネイロオリンピックに女子日本代表選手として出場され、身長162cmとバスケットボール選手としては小柄ながら、卓越したスピードとパスワークを武器にチームの8位入賞に貢献されました。今後も、旭川市出身の選手として国内リーグでの活躍と、日本代表チームの司令塔として、2020年の東京オリンピックでの更なる活躍が期待されます。

3 問い合わせ先

旭川市市民生活部スポーツ課スポーツ振興係 矢島

(電話0166-23-1944)

4 平成28年度スポーツ賞推薦受付件数

15件(個人15件・団体0件)

* 参考：平成27年度推薦受付件数及び受賞状況

受付件数：4件(個人3件、団体1件)

受賞状況：スポーツ奨励賞(個人) 1名

5 選考の経過

平成28年度旭川市スポーツ賞受賞候補者について、旭川市スポーツ賞選考委員会で意見をいただき、旭川市が受賞者を決定いたしました。

【日 程】

- ・候補者推薦受付期間 平成28年9月20日～10月31日
- ・旭川市スポーツ賞選考委員会 平成28年12月8日
- ・旭川市が受賞者を決定した日 平成28年12月29日（旭川市スポーツ賞の決定）

6 贈呈式の日程

- (1) 日 時 平成29年2月19日（日）「旭川市民体育の日（冬季）」15：00～
- (2) 会 場 旭川グランドホテル 2階 孔雀の間（旭川市6条通9丁目）

7 旭川市スポーツ賞の概要

本市のスポーツ振興に寄与した個人及び団体を顕彰することを目的として、昭和58年度に制定

平成28年度で34回目

受賞者～これまで延80個人・13団体が受賞 別紙参照

（うち、7人がスポーツ賞とスポーツ奨励賞の両賞を受賞 実質73個人・13団体）

担当課 市民生活部スポーツ課 [内線6333] 矢島